

量子波動LABO  
アルケミスト資料

現代医学は「洗脳」「殺人」システム

完全  
勝利する  
波動医学

船瀬俊介

●カビの生えた理論にいまだしがみつく現代医療の実態  
●2000年に一度の大変革をリードする最新「量子力学」  
●“意識”が現実を引き寄せる、  
これだけの科学的根拠  
●「宇宙は巨大な“意識”システム」(クリス・ランガン)  
●乗り遅れるな!  
ついに始まった歴史的なアセンション

共栄書房

人類の半分は「病院」で、  
半分は「食べ物」で  
“殺されて”いる——

そして「オカルト」は、  
「科学」になった!

最新量子力学が  
解明する、  
「治癒」「覚醒」  
「宇宙」の神秘——

プロローグ 瀕死のニワトリ、歩き出して、タマゴを産む！

——AWG “波動治療器”、驚愕の「治療効果」を見よ

「防腐」「病気」の“治療コード”で遠隔ケア

●証拠写真と証言が物語る

「……死にかけて体にウジのわいていたニワトリが起き上がった」

Oさんの話は、急には信じられない。

「そして、今は歩き出して、タマゴまで産んだのです」

AWG “波動治療器” 効果の凄さは、わたしも知っていた。

「危篤の八〇歳が起き上がった」「九〇歳シミ、斑点が消えた」「落ちこぼれが学年一位に」「斜

視の赤ちゃん、二日で改善」「遠隔で前立腺ガン消滅」……（『奇跡を起こす「波動医学」』）。

これらは、「波動医学」の驚異的な治療効果を実証する実例だ。

しかし……。

横たわって、瀕死状態で、虫がわいたニワトリを生き返らせる？

それは、いくらなんでもムリだろう。

Oさんも苦笑する。

「……だれでもそう思いますよ。私もそうです」

### ● “周波数コード” で遠隔ケア

「……ニワトリは体が硬直し、アリとハエがたかつて死にかけていました。飼い主はAWG “波動治療器” の『防腐』と『病気』全般の “治療コード” を、遠隔でニワトリにかけたのです」

(Oさん)

すると……彼は息を呑んだ。

「……三日で生き返りました。起き上がり、歩き出し、いまではタマゴを産んでいます」

飼い主Aさんの証言――。

「……じつは七月一八日から、わが家のニワトリ一羽が瀕死の状態でした。ときおり目はあけるものの、体は横たわり、硬くなり、虫がたかつて、みんな『もう、これは最後かもしれない』と  
思いました」

子どもたちも必死に看病した。しかし、何もできず看取るのも可哀相だ。

「……そこで、AWGで遠隔ケアを行いました」(Aさん)

■死にかけて虫がわいていたのに3日後に歩き出す

みんなでお別れの言葉を伝えてたけど、お別れはしなくてよさそうです



顔色も良くなり、餌やお水も口にできるようになって、虫も集まらなくなりました😊

写真1

——信じられないことが起こった。

「……するとどうでしょう！ 写真は三日後の七月一八日。みるみる回復し、元気になりました。家族全員、おどろきです。みんなで『お別れの言葉』を伝えていたけど、お別れはしなくてよさそうです」（Aさん）

写真1のニワトリは、三日前に虫がわく状態だったとは信じられない。

それに、今ではタマゴまで産んでいる……！！

「……顔色も良くなり、エサやお水も口にできるようになって、虫も集まらなくなりました。『遠隔ケア』すごい！」（Aさん）

●犬の白内障が完治、若返る！

AWG販売元(株)ジーウェブから、さらに驚きの写真が送られてきた。

こちらは、飼い犬の白内障がAWG「波動治療

■重度の白内障の犬、AWG治療で完治、見かけも若返る！



写真2



写真3

器”で完治した例。

「……お客様の『遠隔』と『ジーマット』の事例です。この子は、一六歳で左目が白内障です」（同社）

高齢犬なので、白内障も加齢によるものだろう（写真2）。

しかし、諦めきれない飼い主Bさんは、手元のAWG「波動治療器」で『遠隔』治療を試みた。すると……。

「これ（写真2、3）を見てください。一七歳、白内障は完治し、若返りました」（Bさん）

なるほど……。写真2の左目は白く曇っている。毛並みも乱れ、写真からも病気で弱っているのが判る。

そして、一年後、写真3では完治し、目付きも若々しい。健康で若返り、伝わってくる生命感がまるでちがう。

その他、トイプードル（一三歳）一週間入院。多臓器不全で余命宣告受けたのにAWGにかけたら、立てなかったのに立ち上がり歩き出した！

ペットたちはウソをつかない。

AWGの波動治療効果……おそるべし。

その他「三人の乳ガンが治った！」「余命宣告四カ月のすい臓ガンが改善、退院」など、奇跡  
としか思えない臨床報告もあいついでいる。

「波動医学」は完全勝利し、「現代医学」は完全敗北した

● 「フェイクだ！」 九割医者は叫ぶ

——いまだ「波動医学」というと、「オカルトですね」と冷ややかに言う医者が多い。  
「疑似科学だ」「フェイクですよ」……おそらく九割の医師は、こう言つて首をふる。  
ただ、その顔は引きつっている。もはや、否定できない。しかし、否定するしかない。  
本書は、わたしが書いてきた「波動医学」関連書の八冊目だ。  
わたしはここで宣言する。

「波動医学」は完全勝利した。

「現代医学」は完全敗北した。

九割の医師たちは、この状況がまったく理解できていない。  
“かれら”は耳をふさぎ、目をとじて、口をつむぐ。

しかし、現代の腐敗と墮落と犯罪は、もはや隠しきれない。

### ●病院で半分殺し、食物で半分殺す

人類は闇の力に支配されてきた。近代から現代、約二世紀は「洗脳」の時代だった。「やつら」は「地球の人口を五億人以下にする」と「宣言」している。こうして――。

「ニセ医学」で人類は半分が「殺され」、残り半分は「ニセ栄養学」で「殺され」ている。本書の前半では、その戦慄の現実を明らかにする。

一言でいえば、「死神」ウイルヒョウ医学と「ペテン師」フォイト栄養学の大罪だ。「かれら」に「近代医学の父」「近代栄養学の父」の冠を被せた悪魔勢力が存在する。その正体も明らかにした。

悪魔に操られた医学、栄養学は……たんなる「洗脳」装置、「殺人」装置でしかない。本書を開けば、それは誰の目にも明らかだ。

### ●量子論が指し示す驚愕未来

「波動医学」は、最新の「量子力学」により、さらなる高みに到達しようとしている。「量子脳」理論の世界的権威ロジャー・ペンローズ博士は断言する。

「……靈魂、憑依、転生、来世は存在する」

量子論の三大原理①「量子もつれ」、②「重ね合わせ」、③「テレポーテーション」は、旧来の科学を粉碎した。医学も例外ではない。

わたしたち人類は、新たな次元に向かおうとしている。

目の前に広がるのは、量子論が指し示す驚愕の未来だ。

それは――。

「“思考”は“現実”化する」（“引き寄せ”法則）

「この世には一〇次元が存在」（「超弦理論」）

「宇宙は巨大な“意識体”だ」（クリス・ランガン）

さあ、顔を上げて、ときめきの“知の旅”に、一步を踏み出そう！

## テレポーテーションで「常識」となる遠隔治療

### ●一五分で血液サラサラ！

AWG治療器による遠隔療法を体験し、目撃した。

まず、治療師の指示にしたがい、自分の名前を名刺大の紙に書く。治療師は、それをAWGの読み取り装置に挟む。名前を治療器に読み込ませるのだ。すると装置は、わたしの「存在」を「認識」する。そして、わたしに向けて治療波動を送ってくるのだ。

「じゃあ、送りますね」

治療師はAWG装置にスイッチを入れる。すると、ふっと気分が軽くなる。

なにか心地好いものを感じる。しかし、これは「気のせいだろ」と反論がありそうだ。

ところが、複数人数への遠隔治療も目撃した。

六人の女性たちの名札を装置に記憶させる。そして、AWGスイッチ・オン。整体師が指圧する。「痛くない!」。スイッチを切る。今度は、全員が「痛たたたつ!」と悲鳴をあげる。

不思議としかいいようがない。

圧巻は血液の劇的变化だ。本人が気づかぬ間に、AWG遠隔波動を送る実験を試してみた。

なんと、わずか一五分で「数珠つなぎ状態」の赤血球がばらけて、サラサラに!

実験に立ち会った医師も、「遠隔でたった一五分ですよ」と、あとは絶句……。

遠隔治療に立ち会ったひとは、キツネにつままれた気分になる。

## ■アジャックスAWG

日本初の高機能「波動医療」機器で、①精神的ケア、②霊的調整、③身体治療の促進まで、一台で包括している。「波動機器」としては唯一、厚生省の認可を受けており、最も信頼性が高い医療機器といえる。

### 主な特徴――

(1) 周波数調整…125種類の生体対応周波数を「 $1/f$ 、ゆらぎ」で照射し精神・免疫・代謝などのバランスを整える。

(2) “チャクラ”活性化…各“チャクラ”に対応する波動を送信する。感情エネルギーのどこおこりや、トラウマを解放する。

(3) 霊的除去…特定の周波数パターン（除霊モード）で、憑依、念、場の汚染などの影響を除去する。

(4) 遠隔治療…写真・氏名などの“情報場”へ、一秒あたり最大一二京五〇〇〇兆個のマイナス電子を遠隔で送信可能である。

### 応用範囲――

- ①精神疾患、不眠、気分障害、自律神経失調などに効果がある。
- ②スピリチュアル干渉（霊障、エネルギーブロックなど）を解除。
- ③慢性痛、倦怠感、婦人科などの身体症状に波動的にアプローチ。

## ■AWG（アジャックスAWG）療法

\*認可…厚生省認可の医療機器であるAWG (Ajiar Wave Generator) は、一二五種類の周波数を独自に組み合わせ、 $1/f$ （ゆらぎ）と呼ばれる自然界特有の心地好い波動リズムのパターンを発生させる。二五〇〇年前のギリシャの科学者ピタゴラスは、「自然な音が病気を治す」と喝破していたが、AWGは、この自然音療法も可能にしている。

\*共鳴…AWG装置は、三分ごとに症状や個人の状態に応じて、一秒あたり六京二五〇〇兆個という膨大なマイナス電子（量子波）をふくんだ波動を照射する。これにより、心身の深部にまでエネルギー共鳴を起こす。

その効果により、①「チャクラ」活性化、②霊的浄化、③精神の統合調整……が可能となる。

\*遠隔…AWGは遠隔治療にも対応する。施術者と患者は対面不要である。遠くはなれていても波動エネルギー送信が可能である。

このようにAWG療法は、現代の量子療法とスピリチュアル技術の理想的な融合モデルである。

エピローグ ガンが消える。検診も要らない。  
人生が変わる

——「波動治療器」AWG驚異の效能を見よ

過去二〇〇年——。人類を洗脳してきた近代医学は完全敗北した。

それは、だれの目にも明らかだ。そして……近代栄養学も完全敗北した。人類の半分は、「病院」で殺され、半分は「食物」で殺されている。

すでに、本書でのべたとおりだ。もはや、だれも反論できないだろう。

そして……「波動医学」は、完全勝利したのである。

その多くの例を、これからあげる。論より証拠。理屈より現実——。じつさいに体験したかたがたの声に耳をかたむけてほしい。

以下——。AWG「波動治療器」を用いた、目をみはる結果である。

## 子宮頸ガン、舌ガン、火傷のあともきれいに治った

### ●山田秀樹さん（整体師、談）

——子宮頸ガンが消えました。また、舌ガンでステージ4、舌が三つに割れていた患者さんも二か月後、完全に元にもどりました。六か月後には退院するほどに改善……。このかたは遠隔治療ですね。主治医に頼まれAWGをかけたのです。

乳ガンが消えた症例もあります。遠隔でもパットでも効果はあります。

熱い油を浴びて顔の左半分を火傷した女性……一度AWGを当てたら、すごい美人さんに！皮ふがきれいになった。治療前後の写真もあります。

さらに「知能向上」コードなども、子どもさんには効果ありますね。

もう医療は根本から変わるときです。健康診断も根本から変わるでしょうね。

AWG（本機「アジャックス」）で金属ステイックを約一分間にぎるだけで、二八〇項目の詳細な健康チェック完了です。もはや、人間ドックや定期検診など、まったく意味ありません。時間、経費、精度……すべて完全に時代遅れです。

健康チェックは「ライフエナジー・コンパス」（二号機）で測定します。こちらは、本体「アジャックス」とは別機で測定専用です。

各々、病名も二八〇項目きちんと出ます。医師が診断するばあいは、まったく問題ありません。AWG “波動治療器” の価格は——子機 “ピューティ” は税込み七四万八〇〇〇円。親機 “ジャックス” は二八六万円。 “ライフエナジー・コンパス” は別売り。それは、医師なら健康診断にも使えます。

船瀬先生は九四点の総合点が出た？ それは内臓でなく、骨格の点数ですね。しかし、その高得点は素晴らしい！

（筆者…金属棒を握るだけで、瞬時に表示されたのには驚いた。これでは、人間ドックなどの健康診断ビジネスは崩壊するナと直感した。）

「……この機械AWGが、なんと東久邇宮賞を三つも受賞したのです。宮家の名門ですよ」（山田氏）

### 歯科手術で麻醉切れ強い痛みが完全に消えた

#### ●中村昭子さん（六二歳）

二年前に乳ガンが判明。いろいろ食事療法などやって、MRIでも映らないくらい小さくなってました。二〇二五年五月から遠隔AWG波動治療を受けました。さらに、ガンは小さくなっていききました。

エコー診断では、一年でガンの大きさも八ミリが四ミリにまで改善。五月からのAWG波動治療が効いたのかな……？

効果を感じたのはむしろ、歯科医院で受けたインプラント治療です。骨に「杭」を打った後に、ネジを埋めますね。先週、「杭」を打った一本が骨につかず、ぐらついて感染するので抜いたら、手術が一時間半……。麻酔が切れてズキンズキン痛くなった。そこで、あごのところ両方にAWGパットを貼り、「痛み止め」波動を当ててもらったのです。すると……なんと痛みが消えた。エーッ……！ すつごくびっくり。「麻酔追加しましたか？」という感じ。痛みが全然ないんです。今でも腫れてるんですけどね、遠隔で「痛み止め」波動を送ってもらっています。痛み止め薬を飲まなくても、広島に帰ってもまったく痛みはないです。すごいな、と思う。

痛みが激しいはずのすい臓ガンが、まったく痛まない！

### ●大山冨子さん（八〇歳）

弟（七八歳）が、すい臓ガンで入院中です。

AWGを当てたおかげで、痛みがまったくくないのです。そんな状態で過ごしております。

二〇二五年三月、ステージ4と告知。手術は無理だと言われました。

すい臓から腎臓、膀胱に転移がみられ、医者は余命を「一か月で考えてください」と言う。

本人もそれを受けとめていた。「背中が痛い」……とも訴えていたんです。

先生も「すい臓ガンは、非常に痛い」とおっしゃる。「これから痛さが来ると思いますがヨ」。そこで五月頃、AWG「波動治療器」を遠隔で当ててもらったのです。

すると、ほんとうに痛みがなくなりました！

病院の先生方も、驚いている毎日です。まったく痛みもなく、容体も落ち着いていたのです。ところが、入院中におしりのあたりに「床ずれ」ができて、感染を起こしかけた。

「手術しないと敗血症で、数日で命にかかわる」と言われた。皮膚科の先生が手術をしました。それが三か月前です。そのあとガンも広がらず、痛みもない。傷も回復しました。なのに先生たちは「静脈が細くなっている。命が危ない」と静脈に直接手術をし、抗ガン剤を投与された。

それでも、二か月半、まったく痛みがないのです。すい臓ガンの痛みはひどい……というのに。一か月か二か月で亡くなるところを、AWG波動治療のおかげで痛みもなく、食欲も出てきています。

死んだ魚のような息子の目が、かがやいてきた！

### ●大野まりえさん

——息子さんに、すごいAWGの効果が出たとか？

大野さん 息子は一五歳です。反抗期。カウンセリングでは「寝れない」「イライラ」「自分をコントロールできない」と訴える。精神的なものです。小学五、六年のときから「なにかもイヤだ」と言い出して。勉強しない。学校行っても保健室にずっといる。一週間休むと私がおかしくなっちゃって。中学校はそれでも行きだしたんですけどね。中二で、やってたサッカーもやめた。ずっと家にいるんで参っちゃって。中三で塾もやめた。成績は下がるし、とにかくイラつく。私も歯が腫れちゃってウミが出て……。息子に怒ってストレスが歯にきた。大変だった。

——それで、息子さんにAWGコードを当てた？

大野さん 「知力向上」(七番コード)を当てた。それと「解毒」コード。

それだけで、だいぶちがう。子どもの様子がちがってきた。「なにこれ！」とびっくり。死んだ魚のような目だったのに、か・が・や・い・て・き・た！ 少しずつピンピンしてきた。

「……あ、こんなにちがうんだ」。会話もできるようになった。今まで、なんか言っても「うるさい！ ギャー」だったのに。「ちよつと手伝って」というと「しょうがないなあ」と手伝ってくれるようになった。

精神バランスが回復した。これ(AWG)がなかったら、どうなっていたことやら……。

——自分でコントロールできなかった子が、まともになってきた？

大野さん そうだと思う。サッカーも自分から行くようになった。顔つき、目つきが変わってきましたね。ほんとに「トゲ」がとれた。学校でも面談のときに、息子は提出物いっさい出さな

子だったのに、出すようになった。私も神経痛、リウマチが少しよくなってきた。

「遠隔」治療では「本人の髪の毛」を入れるだけで、「波動」は届くんですね。

さらに、パットでAWGを五、六回当てた。すると、学校から帰るなり「また、やりたい!」。毎日やってあげたい……と思いい、購入したんです。

小学校から中学校まで、帰ってきたらムスツとしてる子だった。もうすぐ帰って来る、やだな……と思ってた。それが、ニコツて、笑ってくれるようになりましたね。

「離婚だ!」と酒浸りで荒れた夫が正気に戻った

### ●山本あいこさん（五一歳）

山本さん 夫（五二歳）と「離婚する・しない」でもめてた。アルコールも沢山入って。依存症かな。二四時間、寝てるのか起きてるのか、わからない状態。今は、肝炎で断酒のため入院します。金使いも荒かった。「こうなったら別れる」と離婚届まで用意してたんです……。

——ご主人、なにか「憑依」されてるんじゃない？ 本人の意思とちがってイライラしたり、怒ったりする。AWGで「憑依を解く」コードもあります。憑依現象は、最新量子力学でも認めています。弱い人に、ずっと別の「霊」が入る。人格が変わる。目つきが変わる。旦那さんは「トラウマ」と「憑依」だと思うね。

山本さん そのコード番号、ぜひ知りたいです。夫も、つもったものがあって……。

夫にはAWGの「トラウマ」「解毒」コードをかけてもらいました。読取機に「名刺」を挟んだりして「遠隔」治療ですね。そのときは「離婚するしない」で一週間飲みつづけて、べろんべろん、話し相手にもならない状態だった。離婚回避しよう、というのに伝わらない。

二四時間、飲み続ける。金銭感覚もめちゃくちゃ……。

——それで、AWGをかけたらどうなった？

山本さん 本人には知らせず、「遠隔」でかけました。すると……あんなに「離婚だ、離婚だ」と騒いでいた主人が、「離婚はとりやめだ！」と急に言い始めた。ほんとにびっくり。「このまますぐ離婚」と離婚届まで用意していたのが……。 「トラウマ」「解毒」コードをかけたただけなんです。

——アルコール「解毒」も効いてますね。

山本さん 「人間関係」向上コードも遠隔でかけてもらいました。「運氣向上」とか。それのおかげなのかな……。今は、落ち着いている状態ですね。

## 肘痛に波動を送ったらツーラン・ホームラン！

### ●中川はるかさん

息子（二二歳）は北海道網走の大学で野球部キャプテン。守備はショート。小学校一年から野球大好き。兄も東都リーグ社会人野球の審判をやっています。

息子は肘痛を訴えていたんです。筋肉の炎症ですね。「腕が振れない」と。そこで、川崎の歯科医M先生を紹介したら、先生は「遠隔」でAWGをやってくださいました。最初はタップで直接波動を注入。コードは「痛み止め」「筋膜炎」「関節炎」だと思います。その後は北海道に「遠隔」で送ってもらいました。本人は、なんにも変わらないな……と言っていましたけど。

秋季リーグが始まり、土日は毎週試合です。準決勝くらいから本人は出場。バットを振れないというので土日はずっと「遠隔」で波動を送った。すると、意外や調子よく、優勝してしまっただけです！

本人は首位打者を勝ち取り、最後の決勝はツーラン・ホームランを放ち、優秀選手賞に輝きました。

北海道代表を決定する決勝戦で勝ったら神宮大会に出場できる。

さすがに本人は痛みを訴えていたけど、M先生にお願いしてAWG波動を「遠隔」で送っても

らった。すると、また勝利、優秀選手賞を獲得しました。神宮大会出場も決めた。怒濤の進撃です。すね。

M先生にも本当に感謝です。波動のおかげです。すね。

### ●鳩田かつみさん

おふくろ（八八歳）の体験です。要介護状態。立ち上がれず、トイレにもいけない。うちで面倒見切れない。やむをえず介護施設に入居させた。そこで、AWG「波動治療器」を所有するM先生に、できるかぎりの波動コードを「遠隔」で送ってもらったんです。

「認知」など四つか五つ送ってもらいました。

波動を送って二週間たたないうちに「家に帰りたい」と言い始めた。さらに一か月たたないうちに……それまで咀嚼そしゃくができないので流動食だったものが、今は、ペーストをのりこえて、きざみ食が食べられるようになった！咀嚼が回復し、生命力がもどってきた。劇的でした。すね。

さらに、立てるようになった。すごい……。トイレにも行けるように。それまでトイレの便座に乗ることもできなかつたのに……。立ち上がる。歩く。そこまで回復した。希望が見えてきました。「帰りたい」というのは、生きる意欲のきざし。いいことです。すね。

——以上。

これら体験記でおわかりのように、波動治療は、さまざまなガンを治すだけではない。火傷の後遺症、抜歯後の痛み……さらには、登校拒否を治す。離婚ぎたの夫婦仲を修復する。波動は身体だけでなく精神もいやす。人生をすくう。

あなたは「波動」の效能におどろかされたはずだ。

「検診」の速度、精度にも驚愕する。

A W G “波動治療器”は、二八〇項目もの「検診」を、それこそ“瞬時”に行う。

もはや人間ドック、脳ドック、ガン検診、メタボ健診、定期健診……は完全に時代遅れだ。まったく意味をなさない。

なのに毎年約三〇〇万人が、これら健康診断を年中行事のように受けている。

これも、「無知」のなせるわざである。

拙著『ガン検診は受けてはいけない！』（ヒカルランド）で、安保徹医師ら七人の名医が「五大検診は病人狩りのワナ」と口をそろえて警告している。

波動測定器なら、瞬時に痛みなし、経費なしで、精密な診断結果を得ることができる。

それを可能にしたのは……超高速コンピュータ、超高精度センサー……の発達だ。

加えてA I（人工知能）の驚異的發展は、「波動診断」をさらに加速させるだろう。

さらに、「肉体」「幽体」「霊体」の存在まで証明した量子力学の登場、かさねて「靈魂」「転生」「憑依」「来世」をも実証する量子脳理論の衝撃……。

その先に見えてきたのは……一家に一台「メド・ベッド」の近未来社会だ。

そのときには、おびただしい数の病院が、ほとんど消滅しているだろう。

驚嘆の発見と解明は、さらにつづく……。

「宇宙は巨大『意識』システム」であることを立証したクリス・ランガン理論。

そして——『意識』が『細胞』を変え『人生』も変える——という驚愕の真理……。

これらの覚醒の前に、現代医学は、あとかたもなく完全崩壊していく。

二〇〇年前の、カビの生えたウィルヒョウ理論など、もはや通用するはずもない。

——こうして、現代医学は完全に敗北し、完全に終焉したのである。

人類は、もはや過去をふり返ることはない。

顔をあげて、光の未来に向けて、一步を踏み出すときである。(了)

秋涼の迫る名栗溪谷の静寂につつまれて……。

船瀬俊介

(登場人物は仮名とさせていただきます)

